

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 富山市立古沢小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 930-0151
富山市古沢501

E-mail : furusawa-es@tym.ed.jp

Website : swa.toyama-city-ed.jp/weblog/index.php?id=toyama040

児童生徒数：男子 32 名 女子 30 名 合計 62 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

〈生活科〉

1年

地域の長寿会の方からコマやけん玉、あやとり、お手玉などの昔の遊びを教えてもらい、ふれ合った。また、保育所年長児を招待し、小学校のことを紹介したり、長寿会の方から教わった昔の遊びを教えてあげたりする集会を行った。

2年

ファミリーパークの動物の世話をする活動を通して、生き物の命に触れたり、飼育員さんの仕事の様子やインタビューから、飼育員さんの動物に対する思いに気付いたり、素敵などころを見付けたりした。

〈総合的な学習の時間〉

3年

地域の宝物だと思えるものを探し、それについて調べ、宝物だと思える理由を考えて新聞にまとめ、大切にしていこうという気持ちを高めた。

4年

今まで身近にありながらあまり知らなかった呉羽山について、ファミリーパークやきんたろう倶楽部の方から話を聞いたり、実際に観察し竹の伐採作業を体験したりして、里山の維持、活用について考えた。

5年

火災の現状や予防について調べ、研究発表大会で発表した。また、地区センターや保育所を訪問し、チラシを配ったり、劇にして伝えたりして、地域に広める活動を行った。

6年

明るいあいさつやふわふわ言葉を広め、よりよい学校を目指そうと、あいさつ運動や集会を通して全校児童に働きかけた。

〈生活単元学習〉

特別支援級

富山県の自慢につながることを題材にしたカルタを作り、いろいろな先生や児童と遊んだ。また、畑で育てたカボチャでクッキーを作り、ハロウィンパーティーを開いた。先生や児童を招待してカルタやゲームをしたり、クッキーをプレゼントしたりしてふれ合いを深めた。

〈児童会活動〉

- ・募金活動
- ・書き損じはがき収集活動
- ・あいさつ運動

〈ESD パスポート〉

3～6年生が、ESD パスポートを使い、自分ができる活動を見つけ、ボランティアを行った。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()